

伊予三島ロータリークラブ



初冬の金砂湖・嶺南地方

ロータリー:変化をもたらす

事務局 四国中央市金生町下分865 四国中央商工会議所内
http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294
例会 金曜日 12:10~13:10
■会長/桂 高司 ■幹事/佐藤慎輔 ■広報委員長/石川 勉

Rotary: Making a Difference

Jan Hiseby

2017-18年度国際ロータリー会長

No. 37

平成 30.3.16

第 3082 回

地区研修・協議会報告

山内 一正



3月1日にリーガロイヤルホテル新居浜、ユアーズで開催されました地区研修・協議会へ次期会長・幹事・会計・各委員長13名で参加致しましたのでご報告致します。

国際ロータリー2018-2019年度バリー・ラシン会長のテーマは「BE THE INSPIRATION:インスピレーションになろう」に決定致しました。インスピレーションと云う言葉は、非常に幅が広く、動機づける、鼓舞する、精進すると解釈をされており、桑原征一次期ガバナーは2670地区本年度地区運営方針として「共に考え、共に行動しよう」とされました。

それぞれのクラブの中でクラブとしての事業に対しクラブの在り方に対して何かないかを共に考え、そのうえでコンセンサスを得たものはメンバー全員で共に行動する旨の話がありました。第2670地区には四国四県74クラブ約3000名の会員で構成され各地域に根付いた奉仕活動は行われているものの、事業が地区内の全ロータリーに周知をされている訳ではなく少数の熱意あるメンバーに任せ切りになっているのが実情ではないか、今一度ロータリーの目的、意義有る事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育む事、その為には知り合いを広め、職業上の高い倫理基準を持ち、日々奉仕の理念の実践、さらには国際理解、親善、平和の推進とこれらの目的を達成するためにロータリーは持てる力を発揮し地区内の各クラブが共に考え共に行動する事が大事だとの説明がありました。

次にロータリー財団の使命として、1. 健康状態の改善、2. 教育の支援、3. 貧困の救済の三点とし、ポリオ撲滅の活動、グローバル、地区補助金を活用した事業の展開、国際ロータリーとの連携を実感し、約3,000名の会員が力を合わせ地域に役立つ大きな奉仕活動が出来、クラブが自主性を持ち地域社会と共生することがロータリー

運動の根源で有り、地区や国際ロータリーと共に考え共働して行うとの説明がありました。

次期会長としてはまだまだ役不足です。メンバー各位の御協力が有っての会長でございます。どうぞ皆様の御協力よろしくお願い致します。

地区協議会報告（クラブ奉仕委員会）

青木 良臣

この度、初めて地区協議会、研修会に出席させていただきました。クラブ奉仕委員会の委員長を命じられ、研修会、協議会報告します。1. 委員長、カウンセラー挨拶並に委員自己紹介 2. これまでの研修、協議内容について反省点とこれからのあり方についての所見 3. 協議課題(1)地区奉仕委員会は本来何を提供すべきか (2)CLP(クラブリーダーシップ?)、会員増強、退会防止のテーマはクラブガバナンスのあり方に起因していると考えるのはどうか 4. 意見集約と実施要項の決定 5. 次年度委員長選任の件等、各テーマに沿って各クラブの活動を報告し、意見交換しました。

地区協議会報告（職業奉仕委員会）

篠原 聡一

3月11日新居浜で行われた地区研修協議会に参加いたしました。

10時30分よりリーガロイヤルホテルで全体会議、13時より部門別協議会、15時15分より再び全体会議といつもと同じスケジュールでした。

職業奉仕委員長は9年ぶり2度目の就任になります。前回の部門別協議会では、カウンセラーから職業奉仕の意味また他の三つの奉仕との違いについて、かなり突っ込んだ講義がありました。しかし今回は先日各クラブ行ったアンケートをただ読み上げるだけに終始しました。質問など三人が手を上げましたが、亀井カウンセラーの的外れな答えに納得したのか、してないのかよくわからないまま五分残して終了となりました。

新居浜では三五年ぶりとのことで大変だとはおもいますが、こんな地区協議会は、はじめてです。

尚、その後の懇親会では山内エレクトに大変お世話になりました。

地区協議会報告（国際奉仕委員会）

中野 哲

国際奉仕委員会は、国際奉仕ファンド小委員会・短期交換小委員会・長期交換小委員会の3つで構成されています。国際奉仕ファンド小委員会は、他国のRCと合同で国際的な社会貢献を行うもので、例えばミャンマーに図書館を作るなどの事業が該当します。短期交換小委員会は、毎年7月から8月にかけてニュージャージー州のRCと実施している3週間程度の短期交換プログラムで今年も当クラブから1名の申し込みがあります。長期交換小委員会は、1年単位の交換プログラムで現在は当地区からは5クラブがアメリカ・オーストラリアのRCとの間で実施しています。

地区協議会報告（地区青少年奉仕委員会 新世代小委員会）

高岡 淳

地区の青少年奉仕委員会は、インターアクトクラブ委員会・ローターアクト委員会・ライラ委員会・新世代委員会の4委員会で構成されています。地区内では、インターアクトクラブは増加していて、近々川之江クラブも川之江高校にインターアクトクラブを提唱する予定です。地区のインターアクトクラブ委員会より、当クラブが三島高校にインターアクトクラブを提唱してから5年になりますので、4年後に年次大会の当番校の引き受けをお願いされました。三島高校とも相談しながら進めたいと佐藤委員長と話しております。その際は会員の皆様の協力をお願いします。

